

令和 2 年度
埋蔵文化財調査士
資格試験

小論文問題・答案用紙

【 I 】 一般テーマ

次の設問から 1 問を選び、1200字以内で具体的に記述しなさい。

- I-① 民間調査機関における埋蔵文化財調査士の仕事と文化財保護の立場について、自らの経験を踏まえて述べよ。

- I-② 近年、出土した鉄製品の分析や古人骨のDNA分析が社会問題化する事例が発生しているが、分析を担当する自然科学系の専門家側だけではなく分析依頼者および分析データ利用者側にも注意すべき点があるように思われる。分析依頼と分析データ利用とに当たり注意すべきと考える点について、次の 5 つの言葉を全て用いて述べよ。（言葉の使用順は問わないが、使用箇所に下線を引くこと。）
共通理解、公共性、報道、社会的影響、契約

受験番号	氏 名	選択番号	I

試験日：令和 2 年 1 1 月 7 日（土）

会 場：「連合会館」東京・御茶ノ水

公益社団法人 日本文化財保護協会

令和2年度
埋蔵文化財調査士
資格試験

小論文問題・答案用紙

【Ⅱ】専門テーマ

次の設問から1問を選び、1200字以内で具体的に記述しなさい。

- Ⅱ-① 文化財保護法改正を受けて出土遺物の公開・活用が一層求められ、保存処理の分野でも処理方法や保存のあり方が変化することが予想される。文化財保護の観点から注意すべき点について述べなさい。
- Ⅱ-② 富本銭の発見の意義と発見の経緯、現在の研究状況について述べよ。

受験番号	氏名	選択番号

Ⅱ

試験日：令和2年11月7日（土）
会場：「連合会館」東京・御茶ノ水

公益社団法人 日本文化財保護協会